



にしかん

第373号

令和4年(2022年)

10月16日

毎月第1・3日曜日発行

【編集・発行】新潟市西蒲区役所 地域総務課
〒953-8666

新潟市西蒲区巻甲2690番地1

電話 0256-73-1000(代表)

FAX 0256-72-6022

《西蒲区ホームページ》

<http://www.city.niigata.lg.jp/nishikan/>

● 西蒲区データ 人口 54,444人 (-53) 世帯数 20,868世帯 (+2) 男 26,399人 (-33) 女 28,045人 (-20)

※9月末現在の住民基本台帳。
カッコは前月比

ふるさとの文化・歴史を知る

西蒲区の文化施設に行ってみよう!

☎地域総務課 広報・文化スポーツグループ(☎0256-72-8012)

西蒲区には地域色豊かな歴史や文化、偉人など数多くの魅力があります。ふるさと西蒲区の魅力をもっと深く知るために、文化施設に足を運んでみませんか。今回は西蒲区にある民俗資料館や美術館などの文化施設とそれぞれの見どころについて紹介します。

岩室民俗史料館



所在地 西蒲区和納2-9-35
電話 ☎0256-82-1021
開館時間 午前9時～午後4時
観覧料 無料
休館日 毎週火曜(祝日の場合翌日)、
祝日の翌日(土曜が祝日の場合月曜)、
12月28日から1月3日
駐車場 20台(身障者用1台を含む)

●地域住民(ボランティアの会)で運営する生涯学習と憩いのスペース

館内には明治期から昭和年代の電化による近代化が進むまで使われていた生活の用具・家具・生業の道具・機器が展示されています。「展示物」は親子の学習の場として「昔の暮らし」を学べ、交流広場は昔の遊び体験の人気スポットで、毎週月曜日「地域の茶の間」にも利用されています。季節ごとに設える「季節の飾り」はリピーターを歓迎し、インスタ映えを配慮しています。



「布草履編み・裂き織・糸つむぎ」などの技術が学べる「講座」を毎月開催しています。受講希望者は岩室民俗史料館に問い合わせてください。



小林館長

巻郷土資料館



所在地 西蒲区巻甲3069-1
電話 ☎0256-72-6757
開館時間 午前9時～午後4時半
観覧料 無料
休館日 毎週月曜(祝日の場合翌日)、
祝日の翌日、12月28日から
1月3日
駐車場 14台

●歴史的に価値ある所蔵資料

書家の巻菱湖作「司空表聖詩品二十四則」(市指定文化財)をはじめ、所蔵している古文書には歴史的価値が高いものもあり、大学研究機関などの研究にも役立てられています。

古文書のほか伝統的な民具、巻地域ゆかりの芸術品など、一般に公開されているものもあるのでぜひ立ち寄ってみてください。



巻菱湖筆

「司空表聖詩品二十四則」(市指定有形文化財)
鮮やかな赤や緑の台紙に
金字で書かれています

11月13日(日)まで「石山与五栄門」展を開催中です。懐かしい写真がいっぱい展示してあるっけ、ぜひ見に来てくんなせ。



浜田館長

中之口先人館



所在地 市報ページ参照
電話 ☎025-375-1112
開館時間 午前9時～午後4時半
観覧料 一般200円 高校生100円
※中学生以下無料
休館日 毎週月曜(祝日の場合翌日)、祝日の翌日、
12月28日から1月3日
駐車場 60台

●先人の誇りここにあり

第36代「羽黒山政司」、東映映画創始者「大川博」など中之口出身の先人たちの業績を示す資料が数多く展示されています。中でも等身大の羽黒山像は必見です。

館内のギャラリースペースでは、各種企画展や地域の皆さんの作品が展示されるなど、地域の人々にも愛されています。



23日(日)まで「人形陶芸」の作品展を開催中です。観覧無料です。ぜひ来てみてください。



田村館長

澤将監の館



所在地 市報ページ参照
電話 ☎025-375-1300
開館時間 午前9時～午後4時半
観覧料 一般300円 高校生150円
※中学生以下無料
休館日 毎週月曜(祝日の場合翌日)、祝日の翌日、
12月28日から1月3日
駐車場 10台

●趣ある大庄屋の館

館内では美しい庭園や澤家の生活スペースなどを見学でき、中之口地区の開墾に尽力した澤家の暮らしが見て取れます。

木のぬくもりを感じる邸内は入館者からも人気で、四季折々の景観を楽しめます。



四季折々のお庭の景色が楽しめます。ぜひおいでください。



若狭館長

潟東樋口記念美術館・潟東歴史民俗資料館



所在地 市報ページ参照
電話 ☎0256-86-3444
開館時間 午前9時～午後4時
観覧料 一般500円(小・中学生300円)
※土・日曜、祝日中学生以下無料
休館日 毎週月曜(祝日の場合翌日)、祝日の翌日、
12月29日から1月3日
駐車場 6台

●落ち着いた空間で楽しむ美術(潟東樋口記念美術館)

昭和47年に設置され、旧潟東村出身の樋口顕嗣氏によって寄贈された絵画、陶芸品、貴金属類などを収蔵・展示しています。

そのほか、新潟市出身の画家金子孝信や明治から昭和にかけて活躍した尾竹三兄弟の作品、北村四海作「大理石の胸像」など見どころのある作品ばかりです。



「北村四海作
大理石の胸像」



●後世に残したい文化と歴史(潟東歴史民俗資料館)

地元出身の先人たちが残した書画や民俗資料からは当時の人々の暮らしを思い浮かべることができます。市民が手作りで制作した展示資料もあり、潟東地区の歴史や文化を楽しみながら学ぶことができます。

潟東樋口記念美術館と潟東歴史民俗資料館は同じ敷地内に隣接する施設です。
11月3日(祝)まで「吉原芳仙」展を開催中です。ぜひ観覧してください。



橋本館長

